



おおぶの農業だより

2025年夏号

2025年度に実施する補助制度をご活用ください

本年度も様々な農業分野の補助制度を実施します。
本市が独自に実施する制度もございます。ぜひご活用ください。

※国県の補助制度の活用を希望される方は、事前に市役所にご相談ください。
※補正制度の一覧及び詳細は、市公式ウェブサイトをご覧ください。



補助制度の詳細はこちら

市独自の補助制度のご紹介（抜粋）

補助制度名	補助内容	補助対象者	補助率等
がんばる農業者応援事業補助金	農業用機械の購入や農業用施設の整備に係る経費に対する助成	営農開始5年以内の新規就農者又は50歳未満の者	①スマート農業用機械の購入費の3/10
			②農業用機械の購入費の1/10
			③農業用施設の購入費の3/10
地場農産物ブランド力向上事業補助金	果樹苗木の購入に対する助成	市内で営農する個人又は法人を対象 【2025年から要件緩和】	果樹苗木の購入費用の3/4以内 【補助要件】 市内で5a以上の作付け拡大又は改植をすること。
	本市農産物を広く周知する取組等に対する助成	市内に営農する5者以上の農業者で構成する組織	・販売促進に必要な資材の製作及び購入 ・イベント開催 ・出荷に必要な施設及び備品の整備 上記費用の3/4以内
みどりの食料システム戦略推進事業補助金	環境保全型資材等の購入に係る経費の補助	市内の農地で農作物を生産・販売する農業者	以下の資材の購入費の1/3以内 ・有機JAS規格農薬 ・緑肥作物種子 ・生分解性マルチフィルム
鳥獣被害防止対策事業補助金	販売を目的とする農業者を対象に防鳥網の設置等の鳥獣被害防止のための経費に対する助成	市内の農地で農作物を生産・販売する農業者	①防鳥網等（防鳥網およびテグス）や電気柵等の購入費の1/2以内
			②捕獲鳥獣の処分費(上限4,000円/頭)
			③鷹匠によるカラス追払い委託費の1/2以内

※補助事業ごとに上限額が設定されています

「みえるらべる」で環境にやさしい農産物をPRしませんか？

農林水産省は、環境にやさしい取組で生産された農産物の「見える化」を後押しするため、「みえるらべる」の使用を推進しています。

「みえるらべる」により、「温室効果ガス削減への貢献」や「生物多様性の保全」の取組を分かりやすく等級ラベルで表示することで、慣行農家をはじめ、生産者の環境負荷低減の努力を消費者に伝え、農産物を選択できる環境づくりを進めています。「みえるらべる」を取得し、環境に配慮した取組のPRに活用してください。

みえるらべるとは、

温室効果ガス削減と**生物多様性保全**の2つの観点から、環境負荷低減の取組を評価し、☆の数で「見える化」するラベルのことです。※生物多様性保全の評価は米のみ



▶ 「見える化」実施方法

みえるらべる取得方法について、大まかな流れを紹介します。
詳しくは農林水産省Webサイトをご確認ください。



STEP 1

右のQRコードから、**利用者登録**を行って、算定シートを入手

STEP 2

栽培データ・情報を**算定シート**に入力して算定

STEP 4

対象の農産物や商品に**等級ラベル表示**をご使用いただけます。

STEP 3

入力した**算定シート**を送付。
農林水産省で受理後に登録番号を付与します。

地域資源の農業への活用意向をお知らせください

地域資源を活用した持続可能な農業を推進する取組と農業支援の取組の一つとして、放置竹林を伐採した際に出る竹から製造した「竹炭」や「竹チップ」を土壌改良材等として農業に活用する意向を持つ生産者を調査しています。

竹炭には、土壌の保水性や通気性の向上、微生物の活性化などの効果があるとされ、全国的に農地への利用を行っている事例もございます。

竹炭、竹チップ等を活用した農業の取組をご検討している場合は、市役所農業振興課にご連絡ください。今後、地域資源を活用した農業を進める際の参考とさせていただきます。



【参考ウェブサイト】
農林水産省「バイオ炭をめぐる事情」（令和7年4月）



農福連携に取り組む農業者を募集しています

本市は、農業者と福祉施設との連携により、農業者の作業負担軽減や障がいのある方の雇用創出などを目指し、「農福連携」に取り組む農業者を募集しています。

農福連携は、障がいのある方が農業に携わることで、農業・福祉の双方が抱える課題の解決を目指す取組です。農福連携に興味のある方、農福連携に取り組みたい方は、市役所までご相談ください。福祉施設とのマッチングを支援いたします。



【市内での取組事例】

農作物	連携内容
小松菜	週1回程度、市内3か所のハウスで、ほ場の清掃、袋詰め作業等を施設外就労で実施
ぶどう	大府産巨峰を使用したOBUBEERの製造する際に、ぶどうの皮むき作業を実施
みかん	みかんの袋詰め作業の実施
オリーブ	剪定されたオリーブ枝の葉を選別、洗浄、乾燥してオリーブ茶の作成作業を実施
露地野菜	有機栽培の実践と指導を実施

ふるさと納税返礼品の出品者を募集しています

農業者の所得向上に取り組み、販路拡大の1つとして『ふるさと納税』返礼品への出品をご案内します。昨年度は、全国から大府市に過去最高の23億円のふるさと納税による寄附が集まっています。

ふるさと納税では、農産物も人気があります。**農業者様の費用負担がなく**、販路拡大できる絶好の機会になりますので、ぜひご参加いただき、大府の農産物を全国に広めましょう！

ふるさと納税返礼品の参加方法

相談

・市ふるさと納税担当までご連絡ください。

登録

「何をいくらで売りたいか」を決め、**商品説明文や写真**をお送りください。
・(株)JTbがふるさと納税サイトに登録します。

※**数量は随時変更できます。**

例えば、始めは20セットで登録しておき、収量が見込めたら100セットに増やす、などもOKです。

担当：大府市 商工業ウェルネスバレー推進課

連絡先：0562-45-6227

「ふるさと納税」制度は、自分が選んだ自治体に寄附をして、ご希望の返礼品を受け取ることができ、翌年の税が控除される仕組みです。



返礼品の開発などには補助金も活用できます。



詳細はこちら

農作業の安全確保に関するお願い

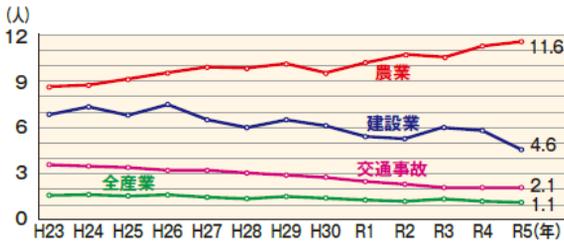
農機による事故を防ぎましょう！！

農林水産省の最新データによると、236人（令和5年）の方々が農作業中の事故で亡くなっています。農作業中の死亡事故は一般交通事故の約5倍にも及びます。

農機事故を未然に防ぐために備えるべき機器（ランプ等）や操作時の安全確認と予防対策を確認し、農機事故を防ぎましょう！！

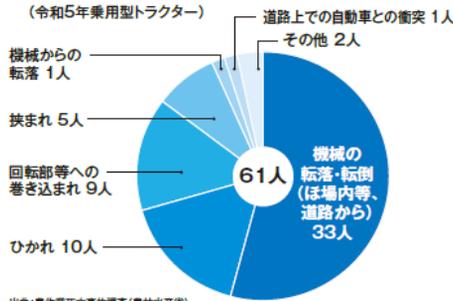


■10万人あたり事故死者数の推移



出典：死亡者数 農作業死亡事故調査(農林水産省)、死亡災害報告(厚生労働省)
 就業者 農林業センサス、農業構造動態調査(農林水産省)、労働力調査(総務省)
 令和5年中の交通事故死者数について(警察庁)

■原因別の農業機械作業に係る死亡者数



出典：農作業死亡事故調査(農林水産省)



農林水産省ウェブサイト
 【農作業安全対策】

農作業中の熱中症を予防しましょう！！

近年の猛暑の影響により、農作業中に熱中症になる人が増えています。熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することが可能です。適切な対策を行って、熱中症を予防しましょう！！



* 農作業中の熱中症 *

- 毎年、約**30名**の方が農作業中の熱中症により**死亡**
- 死亡事故の約**85%**が**7～8月**に発生している一方で3～6月にも発生



熱中症予防のチェックポイント

- ☑ 高温時の作業は避けましょう！
- ☑ 単独作業は避けましょう！
- ☑ 20分おきに休憩＆水分補給しましょう！
- ☑ 熱中症対策アイテムを活用しましょう！

収入保険の案内とアンケートにご協力ください

愛知県農業共済組合からのご案内として収入保険の案内チラシを送付します。また、同組合から収入保険に関するアンケート依頼がありましたので、可能であればご協力をお願いします。回答は組合あてにFAXで送付してください。

なお、本市では「農業経営収入保険補助金」を実施し、**農業者の収入減少を補填する収入保険制度**に加入した場合にかかる保険料等の経費を補助しています。

収入保険の加入を検討している場合は、本市の補助制度の活用もご検討ください。



編集：大府市 産業振興部 農業振興課
 連絡先：0562-45-6225
 E-mail：noshin@city.obu.lg.jp



大府市は本年で市制55周年を迎えます